



LogKeeper

ログキーパー

導入マニュアル

Ver.1.1.1

本書について

クラウド型 PC 操作ログ収集サービス「ログキーパー」のインストール及びセットアップについて解説しています

株式会社エーティークス

Keeper_support@atworks.co.jp

目次

目次	2
1. はじめに	3
1. 本書について	3
2. ログキーパーの概要	3
2. エージェントのインストール	6
1. インストール準備	6
2. エージェントのダウンロードと配布	7
3. エージェントのインストール	8
3. 管理者サイトから管理対象端末を登録	10
1. 管理対象端末を登録	10
4. エージェントのアンインストール、再インストール	11
1. アンインストール	11
2. 再インストール	11
付録 1. ウイルス対策ソフトウェアの除外設定について	12
付録 2. Windows の OS 種別確認方法	13

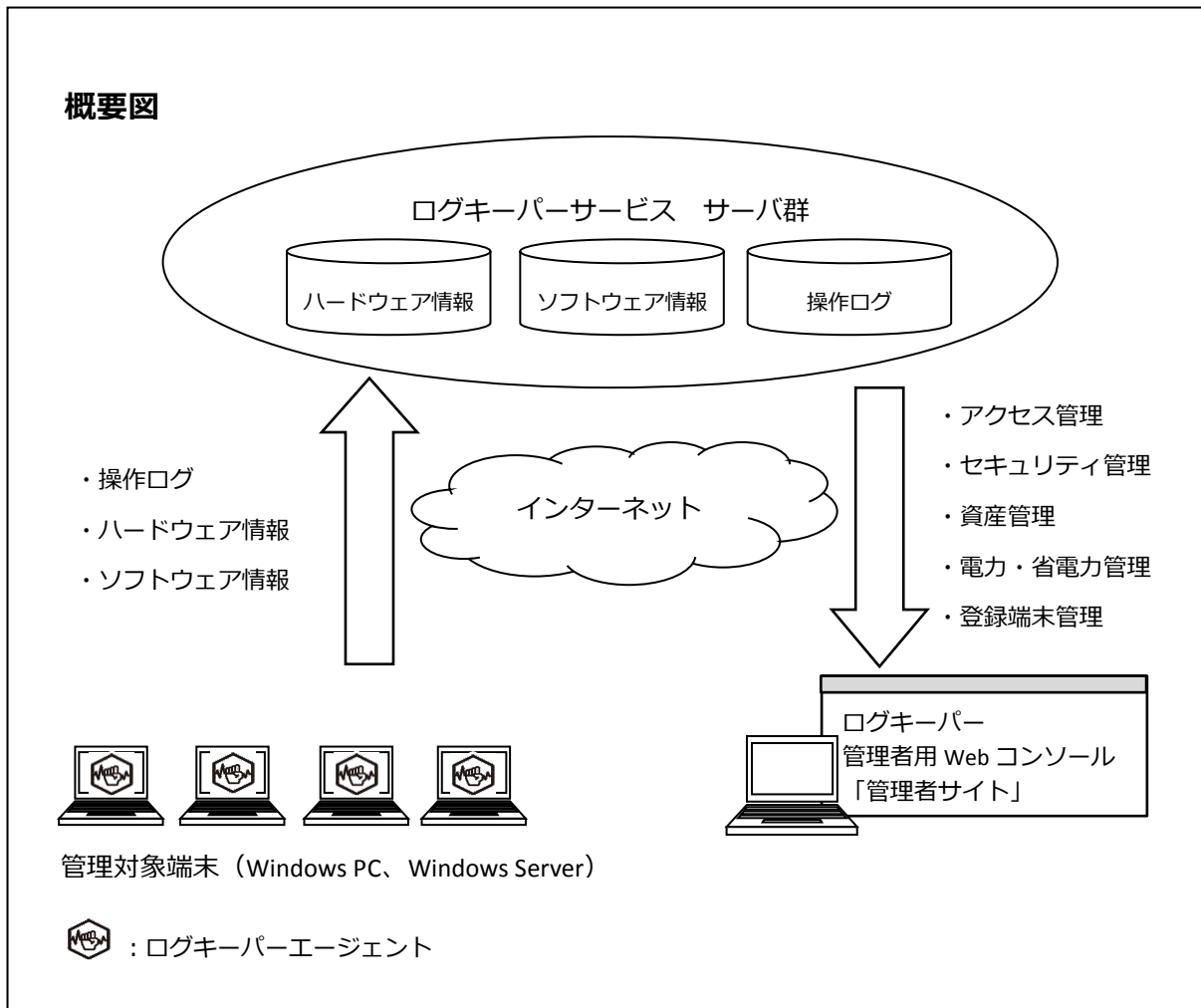
1. はじめに

1. 本書について

この資料は、ログキーパーのインストール及びセットアップについて説明した資料です。ログ収集のための端末側のセットアップ手順、サーバ側のセットアップ手順について解説します。

2. ログキーパーの概要

ログキーパーは Windows PC、Windows Server の操作ログ、ハードウェア情報、ソフトウェア情報を収集・管理する ASP 型サービスです。ASP 型とすることで運用コストを軽減しながら、高品質かつセキュアなサービスをお客様へご提供致します。サービスの概要のイメージは、以下の図をご覧ください。



サービスの構成

サービスは以下の部分から構成されます。

- ・管理対象端末
- ・ログキーパーエージェント
- ・ログキーパー管理者用 Web コンソール：管理者サイト

管理対象端末の接続条件

インターネットに https プロトコルでアクセスできること。

管理者用 WEB コンソールの接続条件

サービス提供の URL サイトに、https プロトコルでアクセスできること。

操作ログおよびレジストリ情報の収集

ログキーパーエージェントが管理対象端末から、以下の情報を随時収集し PC の内部に一時保存します。一時保存された情報は、定期的にログキーパーサーバへ送信されます。

情報収集および送信は、管理対象端末の電源が ON 状態で、且つ OS および管理対象端末用ソフトウェアが起動している場合に実行します。

(1) ログ取得対象

- ・ Windows アプリケーションの操作ログ
- ・ Windows OS のレジストリ情報（ハードウェア情報、ソフトウェア情報）

(2) サーバへの送信タイミング

- ・ Windows アプリケーションの操作ログ：1 時間毎
- ・ Windows OS のレジストリ情報：2 時間毎

操作ログの蓄積・編集・最適化・保管

管理対象端末から送付されたログは、ログキーパーサーバに蓄積され、定期的に加工し、検索・照会のための最適化を行います。ログは、検索・照会のための最適化が行われた状態で保管します。

(1) 編集・最適化タイミング

- ・サーバへ蓄積した操作ログの編集・最適化の処理：1 時間毎

各ログの検索・閲覧・ダウンロード

管理者用 WEB コンソールの操作にあたり、1 画面で処理できるログ件数の目安は約 100 万件（Excel の最大レコード数は 1,048,576 行）です。表示対象の期間や端末、操作内容を指定することで、件数を絞り込むことができます。

用語集

ASP サービス	Application Service Provider サービス インターネットを通じて顧客にビジネス用アプリケーションをレンタルするサービス
ログキーパーサーバ	本サービスのログを編集・蓄積・保管および管理者用 Web コンソールを提供するサーバ群
ログキーパーエージェント	NET-ADM ASX PC Agent (以降、単にエージェントと表記) 本サービスでログ収集・送信用ソフトウェア 本サービスの管理対象とする端末ごとにインストールが必要
エージェントライセンスキー	AgtConf.ini (以降、単にライセンスキーと表記) エージェントのインストール時に必要になる管理対象端末のライセンス設定ファイル
管理者用 Web コンソール 管理者サイト	管理対象端末の管理 (部署名登録、端末有効化、端末名変更など)、 端末ログ閲覧、端末資産情報管理を行うサイト URL 及びログイン情報は、ご契約時に発行の別紙「管理者サイト情報」を参照
管理対象端末	ログキーパーエージェントによりログを収集され、管理される対象の端末
部署マスタ管理画面	管理対象端末の部署を管理する画面。 詳細は別紙「ログキーパー操作マニュアル」を参照
端末ライセンス管理画面	管理対象端末の、監視の有効・無効、端末所属部署、端末名を管理する画面 詳細は別紙「ログキーパー操作マニュアル」を参照

2. エージェントのインストール

1. インストール準備

概要

ウイルス対策ソフトによってログキーパーエージェントのダウンロード阻害や正常にインストールが完了しない場合があるためウイルス対策ソフトの操作が必要です。

ウイルス対策ソフトの一時無効化手順、保護の除外設定を事前に確認しておきましょう。

手順

- ① タスクバーアイコンなどから動作しているウイルス対策ソフトを確認します。
- ② 保護の一時無効化の手順を確認しておきます。
- ③ 保護対象から除外する設定の手順を確認しておきます。

👉 導入のヒント

各種ウイルス対策ソフトの具体的な操作方法につきましては、ご利用になられているウイルス対策ソフトメーカーへお問合せください。

👉 導入のヒント

ウイルス対策ソフトの除外設定対象については巻末の「付録 1：ウイルス対策ソフトウェアの除外設定について」をご確認ください。

2. エージェントのダウンロードと配布

概要

管理者サイトからエージェントをダウンロードします。

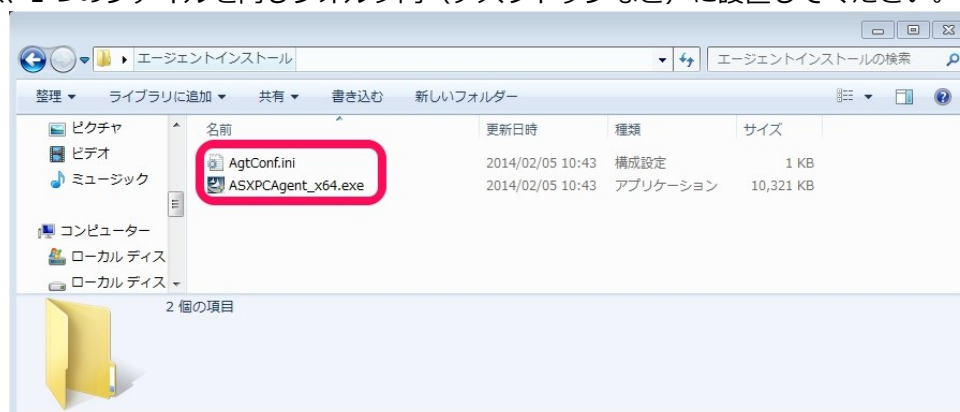
各管理対象端末への配布は、共有フォルダなどをご利用いただくか、各端末より管理者サイトへアクセスし都度ダウンロードを実施します。

手順

- ① ウィルス対策ソフトの保護を一時的に無効化します。
ダウンロードに必要な作業時間は概ね 5 分以内です。
- ② 管理者サイト モジュールダウンロードページへアクセスします。



- ③ 管理対象端末の OS 種別 (32bit/64bit) に応じ、エージェントインストーラーをダウンロードします。
ファイル名は「ASXPCAgent_x00.exe」 (00 部分は 32 または 64) です。
- ④ エージェントライセンスキーをダウンロードします。
ファイル名は「AgtConf.ini」です。
- ⑤ ウィルス対策ソフトの保護を再開します。
- ⑥ 管理対象端末へ、エージェントインストーラー及びエージェントライセンスキーを設置します。
この際、2つのファイルを同じフォルダ内 (デスクトップなど) に設置してください。



👉 導入のヒント

Windows の OS 種別 (32bit/64bit) 確認方法につきましては、巻末の「付録 2 : Windows の OS 種別確認方法」をご確認ください。

3. エージェントのインストール

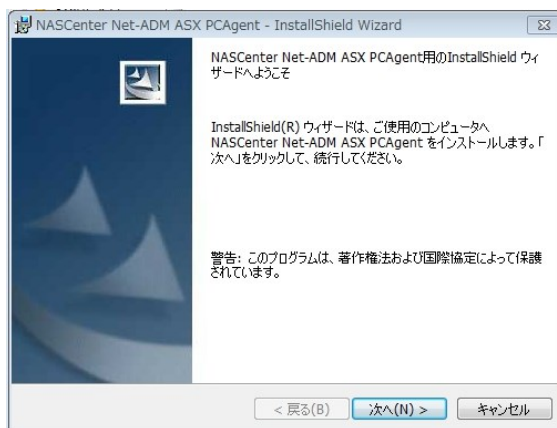
概要

エージェントインストーラーを実行します。

ログの取得開始には、インストール後に管理者サイトで登録処理が必要です。

手順

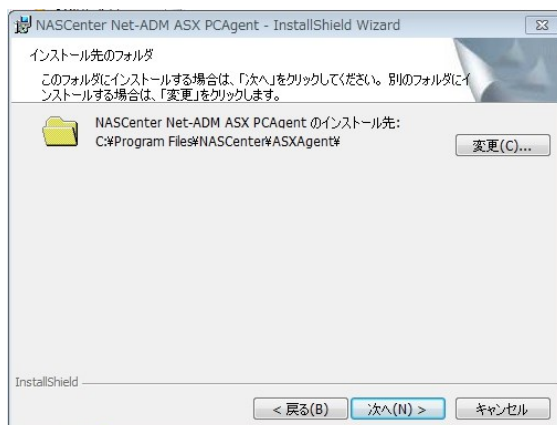
- ① ウイルス対策ソフトの保護を一時的に無効化します。
インストールに必要な作業時間は概ね 15 分以内です。
- ② エージェントインストーラー (ASXPCAgent_x00.exe) を実行します。
インストーラーの画面に従い、「次へ」をクリックします。



- ③ 使用許諾契約を確認し、条項に同意いただき「次へ」をクリックします。



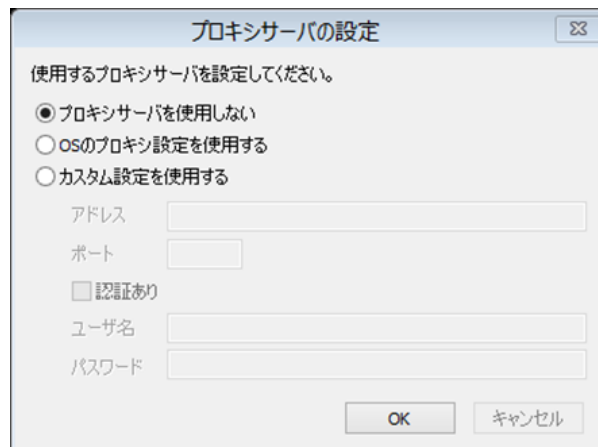
- ④ インストール先を指定して、「次へ」をクリックします。



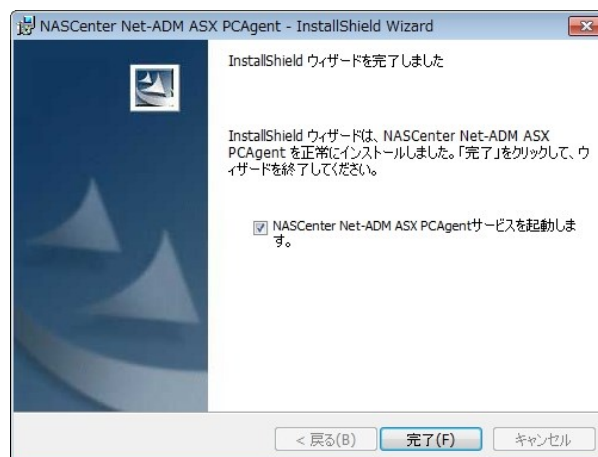
- ⑤ 「インストール」をクリックして、インストールを開始します。



- ⑥ プロキシサーバの設定を行い、「OK」をクリックします。
標準では「プロキシサーバを使用しない」を選択します。
OSのプロキシ設定を使用している場合は、「OSのプロキシ設定を使用する」を選択してください。
カスタム設定の場合は、ヘルプデスクのメールフォームよりお問い合わせください。



- ⑦ 「サービスを起動する」にチェックを入れ「完了」をクリックしてください。



- ⑧ ウィルス対策ソフトの保護除外設定を行います。
除外対象はインストール先フォルダ配下すべてです。
- ⑨ 除外設定後、ウィルス対策ソフトの保護を再開します。
- ⑩ 以上で管理対象端末のエージェントインストールは完了です。
使用したエージェントインストーラー及びエージェントライセンスキーは削除して構いません。

👉 導入のヒント

デフォルトのインストール先は、下記の通りです。

C:¥Program Files¥NASCenter

3. 管理者サイトから管理対象端末を登録

1. 管理対象端末を登録

概要

管理者サイトから管理対象端末を登録し、ログの取得を開始します。

登録完了した端末数が、課金対象の端末数となります。

手順

登録方法は別紙「ログキーパー 操作マニュアル 2.3.部署管理 及び、2.4. 端末ライセンス管理」を参照してください。

4. エージェントのアンインストール、再インストール

1. アンインストール

エージェントをアンインストールする場合は、エージェントインストーラーから「削除」を実行します。

エージェントのアンインストールが完了後、インストール先フォルダ（インストール時に指定、デフォルトは上記）を手動で削除します。

また、課金対象となる管理対象端末から除外するために、管理者サイト上で「端末の削除」が必要です。

詳細は別紙「ログキーパー 操作マニュアル 2.4. 端末ライセンス管理」を参照してください。

2. 再インストール

再インストールする場合は、インストール先フォルダ（インストール時に指定、デフォルトは上記）が完全に削除されていることを確認の上、インストールを開始してください。

また、管理者サイト上で、削除済み端末に登録されている場合はヘルプデスクのメールフォームよりお問い合わせください。

詳細は別紙「ログキーパー 操作マニュアル 2.4. 端末ライセンス管理」を参照してください。

付録 1. ウイルス対策ソフトウェアの除外設定について

PC にインストールされているウイルス対策ソフトによってログキーパーが正常に動作しない場合がございます。エージェントのインストール完了後は、以下のフォルダをウイルス検知の対象から除外ください。

各種ウイルス対策ソフトの具体的な操作方法につきましては、各ソフトメーカーへお問合せください。

<動作環境>

動作フォルダ	※赤文字部分はデフォルトインストールの場合 C:¥Program Files¥NASCenter
動作プロセス	C:¥ProgramFiles¥NASCenter¥ASXAgent¥NASAgent.exe
	C:¥ProgramFiles¥NASCenter¥ASXAgent¥NASAdminSvc.exe
	C:¥ProgramFiles¥NASCenter¥ASXAgent¥Glue3Svc.exe
ログファイル保存先	C:¥ProgramFiles¥NASCenter¥ASXAgent¥AgentLog¥2¥*.dat
	C:¥ProgramFiles¥NASCenter¥ASXAgent¥AgentLog¥1¥*.dat
ログ送信設定	通信：HTTPS 送信先ドメイン：atw-asxweb01.log1.jp 送信先 IP：219.99.214.171

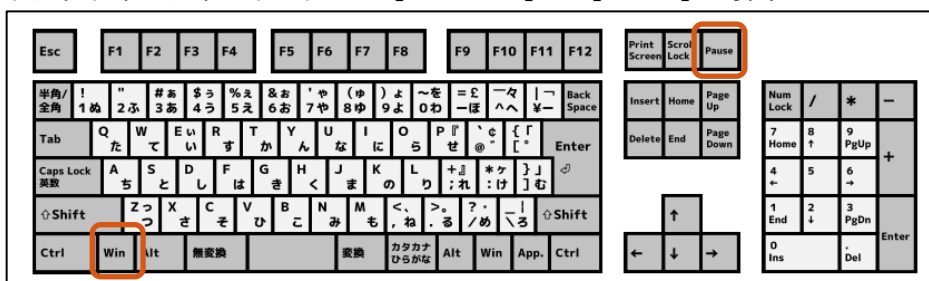
付録 2. WINDOWS の OS 種別確認方法

OSの種類 (32bit、64bit) は「システム」から確認することができます。



以下に、「システム」の開き方をいくつかご紹介します。

- ① ショートカットキー、キーボードから [Windows] + [Pause] を押下。



※キーボード配列は一例です

- ② コントロールパネルから「システムとセキュリティ」>「システム」

